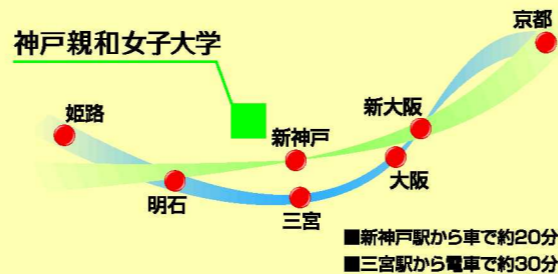


神戸親和女子大学  
「島嶼部等宿泊体験型教育実習プロジェクト」  
事業実施計画書

事業年度	実施時期	実施内容
平成17年度	平成17年10月	次年度に教育実習を行う学生(3年次生)へ「島嶼部等宿泊体験型教育実習」についての説明会実施
	11月	教育実習校への正式な実習依頼、及び島嶼部等における教育実習参加学生の確定
		本プロジェクトリーフレット作成
		12月開催「教員養成フォーラム」案内状送付
	12月	初旬 K型実習者対象 参観実習(見学・観察実習)実施(現地小学校にて)
		12月17日 「教員養成フォーラム」開催 参観実習(見学・観察実習)報告、実習校及び文科省・関係教育委員会からのコメント等
「教員養成フォーラム」報告集作成		
平成18年1月		K型実習生対象 現地で使用する機器等の講習会開催 (次年度9月実習までに数回実施)
平成18年度	2月	現地小学校校長による事前指導実施①(実習生全員) 仮題 小規模校の教育現場について
	3月	現地小学校校長による事前指導実施② (K型・上乗せK型) 仮題 現地の伝統・文化・歴史・産業と生活について
		スペースボール講習会(1回)
	4月	・全実習生対象の事前指導(全8回)
	5月	・スペースボール講習会(2回)
	6月	教育実習 J型(従来型)、K型(教育実習プロジェクト型)
7月	J型教育実習の反省会、K型と上乗せK型の学生も参加	
8月	直前指導	
9月	K型・上乗せK型教育実習実施 実習校や保護者・児童へのアンケート(チェックリスト・意見・感想など)を行う	
10月	K型・上乗せK型教育実習反省会	
11月	K型・上乗せK型教育実習報告会実施及び報告集発刊 (平成17年度12月17日に準ずる)	
12月		

教員養成GP骨子(申請書目次)  
島嶼部等宿泊体験型教育実習プロジェクト

- (1) 教育プロジェクトの概要
- (2) 教育プロジェクトの内容及び実施計画について
  - ① 島嶼部(いわゆる行政でいうところの僻地・ここでは以下、地域等と表現する)での教育実習の実施
  - ② 本学通常の教育実習とのかねあい
  - ③ 地域等を教育実習に選択した理由
  - ④ 教育実習地での種々の催しへの参画
- (3) 教育プロジェクトの特色について
  - ① 地域等における教育実習の意義
  - ② 生活者としての存在
  - ③ 生活者としての教育実習生の教職形成過程の意義
  - ④ 地域社会や家庭との密着度の向上と親密度の深まり
  - ⑤ 本学教育の変貌
- (4) 本教育プロジェクトの有効性
  - ① 地球的視野に立って行動するための資質能力の育成
  - ② 変化の時代を生きる社会人に求められる資質能力の育成
  - ③ 教員の職務から必然的に求められる資質能力の育成
  - ④ J型と単独K型の評価形態
  - ⑤ 大学教員と現職教員への波及効果
- (5) 教育プログラムの評価体制について
  - ① 本学児童教育学科の常なる観察の中に  
(J型・K型9月実施の比較検討、  
評価はすべてこの方式に準ずる)
  - ② 本学、あるいは兵庫県教育委員会・地方教育委員会における専門家(教育学)の評価
  - ③ 教育実習地の保護者・被教育者からの評価
  - ④ 教育実習生の評価
  - ⑤ ①~④を帰納的に実践する体制を構想する



神戸親和女子大学  
KOBESHINWA WOMEN'S UNIVERSITY

〒651-1111 神戸市北区鈴蘭台北町7-13-1  
TEL. (078) 591-1651(代) FAX. (078) 591-3113  
http://www.kobe-shinwa.ac.jp/

文部科学省 平成17年度  
大学・大学院における  
教員養成推進プログラム  
教員養成GP

とうしょぶ  
島嶼部等宿泊体験型  
教育実習プロジェクト

神戸親和女子大学  
KOBESHINWA WOMEN'S UNIVERSITY